

有名なJavaフレームワーク

Apache Struts

Javaの代表的なフレームワーク（らしい）

MVCモデルを採用したフレームワーク。2000年に開発されたのでApache Strutsを使用したシステムは多いが、脆弱性も発見されており、別のフレームワークに移行する利用者もいる。

なお、Apache Struts2という別バージョンもリリースされているが、初代のものとの互換性はあまりない。

SAStruts (Super Agile Struts)

日本のプロジェクトがStrutsをベースとして開発したフレームワーク

日本のオープンソースプロジェクト「Seaserプロジェクト」がApache Strutsの煩雑な部分を改良し、リリースしたフレームワーク。

設定ファイルの自動生成機能で、設定作業に必要な時間の大幅な削減を実現した。また、従来のApache Strutsでは、プログラムを書き換えた際にアプリケーションサーバーの再起動が必要だったが、SAStrutsではホットデプロイ機能によりアプリケーションサーバーの再起動の必要がなくなった。

なお、Apache Strutsと区別するために「Seaser」と呼ばれることが多いようだ。また、Apache Strutsをベースにしているため、近年はその脆弱性も危惧されている。

Java EE (Java Platform, Enterprise Edition)

Java標準仕様のフレームワーク

大規模システム向けのフレームワーク。ServletやJSPなど、企業システムの構築に必要な機能がまとめて提供されている。

有名なJavaフレームワーク

1999年にリリースされて以降、度重なるバージョンアップで使いやすさや生産性の向上が見られる。特に最新版のJavaEEはその使い勝手の良さから人気が上がってきている。

スタンダードなJavaによる安定感のあるWebアプリケーション開発にもってこい。